


指定管理者の管理運営に関する評価シート (評価対象期間：令和3年4月～令和4年3月)

施設名	久喜市立つばめクラブ他17クラブ	
施設所管課	保育課	
指定管理者(団体名)	一般社団法人久喜市学童保育運営協議会	
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	

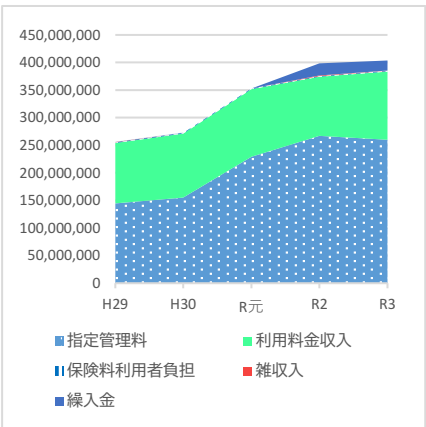
1 事業運営、利用状況

指定管理者の行う事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童健全育成事業の実施。 ・入室の承認及び承認の取消しに関する事。 ・保育料の徴収に関する事。 ・施設及び設備の維持管理に関する事。 			
事業計画に掲げた 主な事業の実施状況	<input type="checkbox"/> 事業計画に掲げた事業は全て実施した <input checked="" type="checkbox"/> 事業計画に掲げた事業のうち、一部が実施できなかった			
	理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域交流事業や観劇会を中止した。		
	主な実施事業、事業内容及び参加状況			
		事業名	参加者数	
		レクゲーム（お楽しみ会）、誕生会	16,039人	
		本の読み聞かせ	4,106人	
	昼食（ケーキ）提供	4,954人		
	研修会参加	258人		
施設の利用状況		令和3年度	令和2年度	増減
	開館日数（日）	290	290	0
	利用者数（人）	206,276	188,328	17,948
補足説明	開館日数は各クラブ単位により異なる。			

2 収支状況

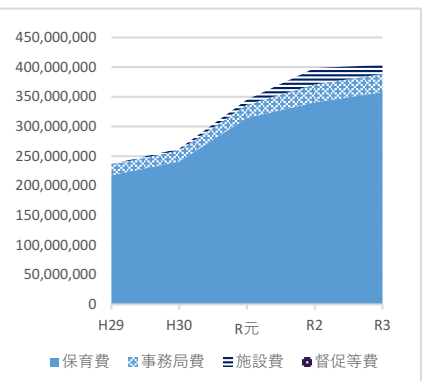
(1) 収入状況(直近5カ年の決算) 単位: 円

項目	H29	H30	R元	R2	R3
指定管理料	144,721,000	155,000,000	229,079,715	267,066,706	259,824,154
利用料金収入	109,391,200	116,109,600	122,524,900	107,302,600	123,668,368
保険料利用者負担	1,276,800	1,316,800	1,356,800	1,219,200	1,252,000
雑収入	193,435	139,760	119,854	1,146,810	433,687
繰入金	0	0	0	21,600,000	18,500,000
収入合計	255,582,435	272,566,160	353,081,269	398,335,316	403,678,209
補足説明	繰入金: クラブ室の環境整備等の実施に係る歳出に充てるため、一般正味財産より繰入れたもの。				



(2) 支出状況(直近5カ年の決算) 単位: 円

項目	H29	H30	R元	R2	R3
保育費	217,699,251	240,962,108	313,922,532	340,718,090	357,885,834
事務局費	17,852,057	18,535,275	22,854,872	29,901,720	30,796,160
施設費	921,162	2,798,058	8,100,861	27,661,107	14,926,396
督促等費	3,690	1,640	1,918	0	840
支出合計	236,476,160	262,297,081	344,880,183	398,280,917	403,609,230
補足説明					
収支差額	19,106,275	10,269,079	8,201,086	54,399	68,979



3 管理運営

施設の運営業務	開館時間	月～金曜日: 放課後～午後7時15分 土曜日: 午前7時30分～午後6時30分 学校休業日: 午前7時30分～午後7時15分	休館日	①日曜日、祝日 ②8月13日～8月16日 ③12月29日～1月3日
	管理体制	<p>・「久喜市学童保育運営協議会が目指す放課後児童の生活の場」を掲げ、放課後児童の生活リズムを守ることを基本方針とし、「子どもの生活を保障すること。(安心・安全感のある居場所)」、「子どもの生活を支援すること。(子どもの生活を守る、遊びのある場)」、「保護者・学校との連携を図ること。(保護者、学校との連携)」などを具体的に実践する中で、居心地の良い場所となるよう努めた。</p> <p>・支援員59名 補助員75名 【支援員・補助員体制】(1クラブあたり) 平日: 支援員2人、補助員1～3人体制 土曜日: 支援員1人、補助員1～2人体制</p>		
	職員研修	<p>・職員の資質の向上と保育活動の質の充実と平準化を図ることを目的として立ち上げた研修委員会も2年目を迎え、放課後児童支援員として必要な基本知識を身につける新任者研修に始まり、令和3年度は工作研修会、ボードゲーム研修会等「遊びのある居場所」を充実させるための研修を行った。また、事務局と各クラブを結ぶネットワークシステムを導入したことで、業務の効率化が図られた一方、パソコンの苦手な職員のためにパソコン研修や先輩職員からの実践を交えての研修を行った。</p> <p>・コロナ禍によるリモート研修が定着し、埼玉県及び埼玉県学童保育連絡協議会等主催の研修に多くの者が参加し、支援員としての資質の向上が図られた。</p>		

施設の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内外の安全管理及び衛生管理を徹底した。特に児童の手が触れる物等はこまめに消毒を行い、保育室の清潔な環境を維持するとともに、保育室内外の備品等を定期的に安全確認することで、安全な遊びの場の確保に努めた。 	
指定管理者の提案による新規取組みとその実施状況	企画提案内容	
	<p>[補足]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の満足度を高めることを目的に、業務の改善、効率化等について調査・研究を行うとともに、今後利用者が減少していく中で、将来に向けた放課後児童クラブの新たな事業展開を研究するため、サービス向上委員会を設置した。 ・各クラブと事務局間でネットワークシステム（NASシステム）を導入し、業務体制の効率化を図った。 	
	企画提案内容の実施状況	
	<p>[補足]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブは、常に利用者の満足度を高めるための工夫が求められる職種であることから、「1.職員にとって働きやすく、生きがいを感じられる場である。2.利用者にとって安心して過ごせる場である。3.地域社会からも認知された地域に必要とされる機関である。」を掲げ、まずはネットを導入したことでおやつネット発注が可能となり、おやつ購入に充てていた時間を保育業務の向上に充てた。また、SDGsに着目し、おやつを選択肢の1つとしてSDGsに取り組んでいる企業の商品を取り入れた。 	
	<input type="checkbox"/> 企画提案内容が予定通り実施されている	
	<input checked="" type="checkbox"/> 随意指定のため企画提案はない	
	<input type="checkbox"/> 企画提案内容が予定通り実施されていない	
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">理由</td> <td>随意指定だが、指定管理者の発意により各事業を実施</td> </tr> </table>	理由	随意指定だが、指定管理者の発意により各事業を実施
理由	随意指定だが、指定管理者の発意により各事業を実施	
今後実施予定の企画提案内容		
<p>[補足]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン会議（原則月2回） ・サービス向上委員会によるサービス向上のための業務の検討 		
利用者満足度向上への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・12名の委員（支援員）で構成されたサービス向上委員会を設置し、利用者目線に立ったサービス向上の取組みをはじめ、学童クラブの魅力を高めるための取組み、保育の質を高めるための取組み等について話し合った。 ・クラブ毎に直接保護者からご意見を伺い、お迎え時に児童の学校・家庭での様子を聞くことにより、保護者との情報共有、連携を図った。 ・「TSメール」の導入で緊急時の一斉メール配信やクラブ毎に毎月の行事等の連絡を配信し、協議会と保護者との迅速な情報共有を図った。 ・平日の保育終了時間の繰り下げや学校の休日に開所時間の繰り上げを行った。その他、一時入所や時間外保育の実施など、利用者に対するサービスの向上と保護者が利用しやすい環境整備に努めた。 	

4 その他	
情報提供・広報活動に関する取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度（4月入所）の入所の募集について、保育課を通して市の広報・ホームページの掲載などを実施し、協議会ホームページでは利用申請書等についてダウンロードを可能とし、直接パソコンで入力できる環境を整えた。 ・保護者に対し、放課後児童クラブのしおりや資料を配布するなど情報提供に努めた。 ・協議会のホームページで協議会だより、各クラブだよりを発信することでペーパーレス化を進め、利用者等への利便性の向上に努めた。 ・TSメール（一斉メール配信サービス）の導入により、新型コロナウイルス感染症対応策をはじめとした諸連絡について、保護者への情報伝達を迅速かつ確実なものとした。

個人情報保護に関する取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営業務上取り扱う個人情報については、一般社団法人久喜市学童保育運営協議会個人情報保護規程並びに久喜市個人情報保護条例及び規則に従い遵守している。 ・基本方針に基づき個人情報の適正な取り扱いを行うため、職員会議において、支援員、補助員、事務局職員が個人情報保護の重要性を認識し、情報を適正に管理し、その情報の共有化を図るとともに、職員の守秘義務の徹底に努めた。 ・情報セキュリティ管理委員会を設置すると共に、情報セキュリティポリシーの周知に努めた。 		
危機管理に関する取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・消防署と連携し、クラブ毎に年1回の避難訓練を実施したほか、単独で1回、通報訓練を実施し、児童の安全対策に努めた。 ・風水害時の避難訓練について、マニュアルに従い避難経路を確認し、児童の安全対策に努めた。 ・久喜市ハザードマップを基に施設の立地条件を確認し、クラブ毎に令和3年度非常災害対策計画を作成し、災害に備えた。 ・年2回防犯訓練を実施し、児童の安全対策に努めた。 ・防火管理者講習を支援員5名に受講させた。 ・支援員、補助員、事務局職員等の緊急連絡網を作成し、緊急時等の速やかな対応に備えた。 		
市の監査状況	実施日	実施場所	監査結果
	令和4年3月23日	保育課	指導事項 特になし

5 総合評価

施設所管課の一次評価	<input checked="" type="checkbox"/> A	事業計画等で掲げた水準等を上回り、かつ前年度実績を超える成果を達成し、優れた管理運営がなされている
	<input type="checkbox"/> B	事業計画等で定める業務が履行され、管理運営が適切になされている
	<input type="checkbox"/> C	事業計画等で定める水準等を一部が下回り、努力が必要である
	<input type="checkbox"/> D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善を要する

施設所管課の判断理由

事業運営、利用状況については、利用者数が増加し、実施するイベントや行事に多くの参加があったことなどから児童の健全育成に寄与した。

収支状況については、前年度に比べて施設費を削減するなど、適切な事業運営に努めている。

管理運営状況については、各クラブと事務局間でのインターネット環境を導入し、コロナ禍でのリモートワーク研修に多くの職員が参加するなど運営体制の強化に努めている。

その他、非常時に備えて防災計画を作成し、消防署との避難訓練を実施するなど危機管理対策が講じられている。

随意指定であるが、事務改善、利用者満足度の向上に資する事業について、積極的に実施されていることから、事業計画で定める事務水準を上回ると判断し、A評価とした。

公の施設管理運営検討委員会の二次評価	<input type="checkbox"/> A	事業計画等で掲げた水準等を上回り、かつ前年度実績を超える成果を達成し、優れた管理運営がなされている
	<input checked="" type="checkbox"/> B	事業計画等で定める業務が履行され、管理運営が適切になされている
	<input type="checkbox"/> C	事業計画等で定める水準等を一部が下回り、努力が必要である
	<input type="checkbox"/> D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善を要する

公の施設管理運営検討委員会の意見

- ・施設の運営については、放課後児童支援員に対し、基本知識の研修の他、工作研修会等、「遊びのある居場所」を充実させるための研修を行うなど、支援員の資質向上に取り組んでいる。
- ・インターネット環境を導入して各種業務の改善・効率化を図ることで、提供するサービスの質の向上につなげている。特にTSメール（一斉メール配信サービス）の導入により、保護者への迅速な情報提供が行われていることが評価できる。
- ・各種イベントの実施や開所時間の延長、一時入所や時間外保育の実施など、児童及び保護者に寄り添った運営を実施しており、利用者が利用しやすい環境整備に努めている。